

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ごきげんテラス		
○保護者評価実施期間	2025年3月7日		2025年3月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年3月7日		2025年3月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月28日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<個別支援> ・個々と向き合い、同じ目線で接する支援 ・個々の課題に合わせて、細やかなマンツーマン療育	・特性や近況を記載したカルテを作成し共有/更新 ・発達支援アプリAI-PACを導入	自由遊び時間を含め事業所で過ごすすべての時間で、個別支援計画に添った支援・関わりができるよう、サービス提供記録のフォーマットを見直し、全スタッフの意識・質向上を図る
2	<環境整備> 規定の2倍以上の広さを確保し、構造化や最適配置により、安全に伸び伸びと主体性を尊重した過ごし方ができるよう整備	・課題を深く分析し、背反の洗い出しやあるべき姿を議論することで本質的な対策に落とし込む	全スタッフが、本質的な対策を導き出せるようOJTにて底上げを図る
3	<関係機関連携> 保育園等の他施設スタッフの見学の受け入れ、担当者会議の開催/参加、リハビリへの同行、を積極的に実施	・特性把握や日々の支援に活かすため、関係者との情報共有をこちらから働きかける	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時対応等の安全管理策の周知	周知機会の提供	年度毎に周知する機会を設ける(マニュアル配布等)
2	地域住民との連携	連携機会の提供	実施予定のイベントに招待
3	体調不良・怪我の適正報告	保護者目線での報告、判断基準や手順が曖昧	事実ベースの報告の徹底、判断基準の明確化、単独判断の禁止の徹底